一般社団法人A-GOAL

KIKKOMAN presents KIBERA A-GOAL LEAGUE 2026

2026年キベラA-GOALリーグ 1st Leg 報告書



April - August 2026 | Nairobi, Kenya

はじめに

今シーズンは、2,108人、51クラブが参加し、2,853試合、約44,000食の提供を行う、過去最大規模のリーグとなりました。
しかし、今シーズンで私たちが強く感じたことは、規模の拡大だけではありません。

日本をはじめ世界から多くの方が関わり、子どもたちとの新しいつながりが生まれました。

例えば、オーストラリアに住む10歳の日本人、田草川ケイ君です。ケイ君は、たくさんのサッカー用品を集めてケニアまで届け、実際にキベラを訪れ、現地の子どもたちと一緒にサッカーをしたり、交流したりしてくれました。
また、8月には、日本でサッカーに取り組む中学生の見宮遥さんが一人でケニアを訪れ、現地インターンとして活動しました。キベラでの活動に参加するだけでなく、現地の女子サッカーチームの一員としてプレーするという経験もしました。
大学生の大寺泰士朗君は、A-GOAL Kenyaチェアマンの家にホームステイしながら現地で活動しました。現地の人々との生活をともにする中で、9月から始まる新たなプロジェクトや、A-GOALリーグの多地域展開に向けた新たなつながりも生まれています。

こうした出会いが、キベラと日本、そして世界をつなぐ新しい輪を広げています。
私たちが目指しているのは、「支援する側」と「支援される側」という一方向の関係ではありません。
キベラから、そして日本から、世界から、子どもたちの可能性がさらに広がっていくリーグを、これからも現地の仲間とともにつくっていきます。いつも応援いただき、本当にありがとうございます。

一般社団法人A-GOAL　代表理事　岸 卓巨

A-GOALの理念

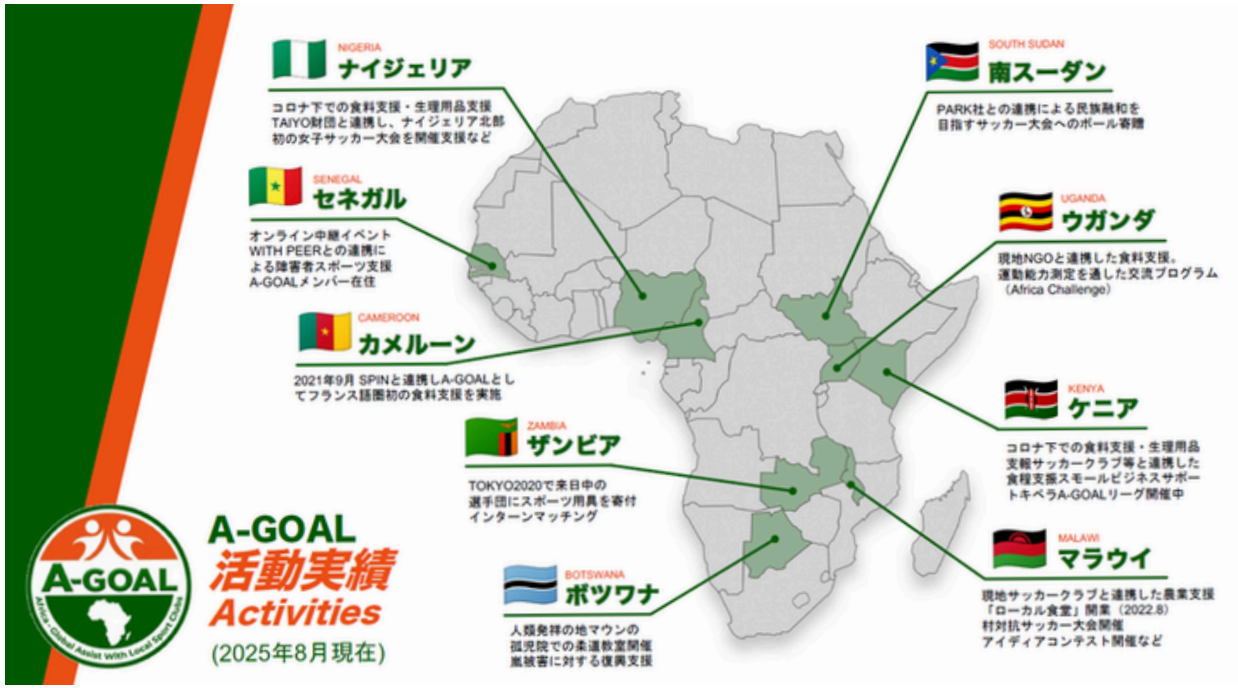
スポーツを通じて日本とアフリカを繋ぎ、持続可能な社会を築く

発足のきっかけ

きっかけは2020年にケニアから届いた1通のメールでした。

「感染症(コロナ)では死なないと思うけど、
飢餓で死ぬかもしれない。」

発起人の岸（元JICAケニア協力隊）はSOSを聞いて1つのアイデアを思いつきます。
「スポーツクラブというネットワークを使って、食糧支援をしてはどうか？」
現在までに、アフリカ9カ国で各国のスポーツクラブと連携し、12,997人に食料やマスク、石鹸などを配布。
現在はスポーツの力を活用して、アフリカの様々な地域に活動しています。



開催地 キベラスラムとは

キベラスラムはケニアの首都ナイロビ中心部のすぐ側に位置する、
皇居2つ分の地域に100万人以上が住むといわれるアフリカ最大のスラムです。

生活は貧しく、6畳一間のバラックに10人が住んでいるという家族も珍しくありません。
衛生環境も劣悪です。子どもたちが自由に遊べるグラウンドはありません。





キベラA-GOALリーグの目的



キベラスラムには学校に行けず、一日何も食べるものがない子どもたちが多くいます。
空腹と暇な時間が原因で、ドラッグや犯罪に手を染めてしまうケースが後を絶ちません。
週末にサッカーリーグと食事提供を実施することで、我々は子ども達が健やかに成長する環境を作ります。

キベラA-GOALリーグの目的

社会問題を解決するサッカーリーグ

継続的にサッカーリーグを開催し、様々な問題解決へ挑戦していきます。

教育



・市・国外への遠征を通じた体験
・奨学金システムの導入(構想)

健康



・継続的な食事、生理用品の提供
・健康の授業、プログラム実施

雇用



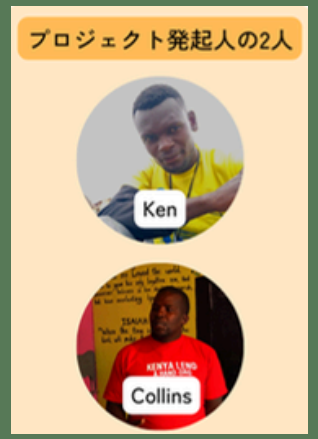
・日本企業のアフリカ進出支援
・新たなキャリア開発の起点

リーグの運営体制

A-GOAL Kenya(現地CBO)

食料配布

現地運営

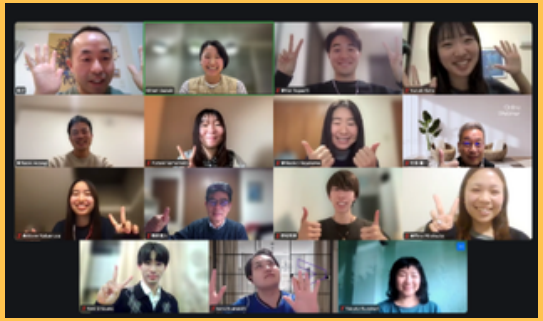




A-GOAL

資金調達

マネジメント



これまでA-GOALは現地NGO（アガペ・ホープ・フォー・キベラ）と協力し、リーグを運営してきました。
今年からは現地CBOを設立し、さらに現地主体となった運営方法をめざしていきます。

リーグ推移と成果（2022-2026年）

2022年のトライアルから始まったキベラA-GOALリーグ。
参加カテゴリーや食事提供を広げながら、
子どもたちが継続してサッカーに挑戦できる場を育ててきました。
2026年1st Legでは2,108人が参加し、リーグはさらに大きな広がりを見せています。



2026 A-GOALリーグ1stレグ費用

リーグ運営費 （ボール、グラウンド使用料、賞品、応急処置セット、生理用品、人件費など）	1,219,000円
食事提供費 （コメ、とうもろこしの粉、緑豆、キャベツ、トマト、玉ねぎ、人件費など）	1,034,000円
その他費用	112,000円
合計（半期）	**2,365,000円**

1ケニアシリング＝1.21円（2026年10月24日）







現場の声から見える、リーグが生み出す変化

A-GOALでは、参加人数や試合数だけでは捉えきれないリーグの価値を知るため、選手・コーチ・保護者・運営メンバーへのインタビューにも力を入れています。現場の声を継続的に集めることで、子どもたちの変化や地域にとっての意味を捉え、今後のリーグ運営や活動改善につなげていきます。



TONY

勝ち負けを超えて、選手達は自身を持ち、規律やチームワークを学ぶことができていると感じる



FRANK

子ども達が才能を発揮し、サッカーだけではなく、様々なスキルを身に着けられる場所だと感じています



OWINO

選手たちが学び、笑顔になれる、この機会をとても大切であると日々感じています。

1. 
   サッカーをする
2. 
   継続して
   挑戦できる
3. 
   仲間と学び
   成功・失敗を経験
4. 
   自信・規律
   チームワークの成長

サッカーをする場所から、仲間と共に挑戦し、学びを続ける場所に

2026 A-GOALリーグ1stレグ成果

過去最大規模のリーグを実施



2026年1st Legには2,108名、51クラブが参加し、2,853試合を実施。
さらに約44,000食を提供し、サッカーと食を通じて、多くの子どもたちが継続して参加できる場をつくりました。

企業・パートナーとの共創が拡大



2026年1st Leg期間中には、リーグやA-GOALの現地ネットワークを活かした企業との取り組みも広がりました。
家庭訪問調査、オンラインツアー、現地視察などを実施し、現地を知り、課題を共有し、ともに活動を考える関係へと連携が広がっています。

女子選手がケニア育成年代代表へ選出



A-GOALリーグに参加する女子選手の中から、1名がケニアの育成年代代表に選出されました。
女子選手が継続してプレーできる環境をつくってきた中で、より高いレベルへ挑戦する選手が生まれています。
今後も、子どもたちが自分の可能性に挑戦できる機会を広げます。

1st Legで見えた課題と学び

1st Legで見えたテーマ	今回の学び	次回に向けたアイデア
拡大するリーグの運営設計	参加チームの増加に伴い、スケジュール管理や役割分担の重要性がさらに高まった	登録期限や試合形式、オーガナイザーの役割を整理し、より持続可能な運営体制へ
試合運営の質の向上	学校行事、天候、グラウンド状況など、現地事情を踏まえた柔軟な運営が重要	コーチ・審判との事前共有やルール研修を継続し、安定した試合運営につなげる
活動成果の可視化	人数や試合数に加え、選手やコーチの声を通じてリーグの価値を捉える必要性を再認識	インタビューやエピソード収集を継続し、変化を記録・発信する
スポンサー・日本とのつながり	現地との交流を通じて、支援の背景やスポンサーの想いを伝える機会の重要性が見えた	Japan Dayやスポンサーとの交流・共同企画など、相互理解につながる機会を広げる

課題を見つけ、改善し、次のリーグに向けて。 成長するリーグとして運営の質も一緒に高めていきます。

現場の声・振返りミーティングを経て



ケン

オーガナイザー、各チーム、審判、コーチたちの運営や活動への姿勢を様々な人から
高く評価していただきました。
それは、A-GOALに関わる一人ひとりが日々積み重ねている努力の表れだと思います。
これからも、みんなで力を合わせ、互いに支え合い、一つの家族として活動していきましょう。
私たちには、一人ひとりの力が必要です。

A-GOAL IS OURS.
A-GOALは私たちみんなのものです。
そして、この活動はこれからも続いていきます。
これからもA-GOALを大切に守り、育て、みんなでさらに高みへと進めていきましょう。
日々のコミットメントと皆さんのサポートに、心から感謝します。

リーグの様子















食事提供の様子(約44,000食)

A-GOALリーグでは、試合の機会とあわせて、子どもたちへの食事提供を継続しています。
2026年1st Legでは、約44,000食を提供。
サッカーを楽しむ時間とともに、子どもたちの日常を支えることも、リーグの大切な役割の一つです。













表彰式の様子











East Africa Cup（8月）

リーグでの挑戦が、次のステージへつながる。

A-GOALリーグは、毎週の試合を提供するだけでなく、子どもたちがリーグでの経験を次の挑戦につなげられる機会づくりにも取り組んでいます。
2026年8月には、リーグから選ばれた選手たちがEast Africa Cupへ参加。
普段とは異なる環境・相手との試合を通じ、新たな経験を重ねました。



■ 2026 EAST AFRICA CUP

・開催日程：2026.08.21–23
・リーグからの出場選手：40人＋運営5名で遠征



■ 大会に出場する価値

・普段とは異なる相手との対戦
・キベラを離れ、新しい環境での挑戦

リーグで生まれた挑戦を、リーグの外へ。
子どもたちの可能性が、次の機会へつながっていきます。

East Africa Cup の様子











East Africa Cup の様子















East Africa Cup の様子













2026リーグパートナーの皆さま

ネーミングライツ：キッコーマン株式会社 様

キッコーマン株式会社 様	サラヤ株式会社 様	丸山製茶株式会社 様	ユニ・チャーム 株式会社 様
SORA TECHNOLOGY 株式会社 様	株式会社尹久文化 様	株式会社クロストレード 様	一般社団法人ドリームキッズ・アフリカ協会 様

さいごに

本シーズンのリーグもご支援ありがとうございました。

本リーグの価値をさらに向上させるためにも、より多くの皆様との連携が必要となります。A-GOALはパートナー企業様との連携を拡大し、継続的に貧しい環境の子どもたちを応援して参ります。

引き続きの応援とご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。





